

超極早生温州ミカン

「みえの一番星」 知事に出荷報告

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢の西村隆行組合長ら役職員は9月中旬、一見勝之県知事を訪ね、超極早生温州ミカンのブランド「みえの一番星」の出荷報告を

行った。併せて「みえの一番星」の試食や意見交換を行った。「みえの一番星」を試食した一見知事は「程よい酸味があり、おいしい。物産展など

では、ミカンの販売があるか、ないかで客の



「みえの一番星」を一見知事④に手渡す西村組合長

入りが変わると聞いた。海外展開も含めて、今後も産地を応援していきたい」と話した。

「みえの一番星」

は、超極早生温州ミカン「味一号（品種「みえ紀南1号」）の中でも糖度10以上、酸度1・1%以下の基準をクリアしたもので、「三

重ブランド」に認定されている。

同JAは、JA全農みや県と連携しながら「みえの一番星」のPRに取り組んでおり、8月下旬に同JA管内で行われた「第63回全国カンキツ研究大会」でも、一見知事が県外からの参加者らにアピールをした。